

市政トピックス

高齢者向け福祉サービス

詳細 総合福祉課 ☎(32)6345

① 緊急通報システムの貸与

ひとり暮らしの高齢者などを対象に急病などの際にボタンを押すことで通報できる「緊急通報システム」を貸与します。利用には固定電話回線(アナログ推奨)、原則2人以上の協力員が必要です
※65歳未満で重度身体障がい者のみの世帯の方は、障がい福祉課でも相談可

② ふれあいコール

ひとり暮らしなどで日常の安否が気遣われる高齢者に、相談員が定期的に電話をします

③ 救急医療情報キットの配布

ひとり暮らしの方などを対象に、かかりつけ医療機関や持病、緊急連絡先などの情報を保管する筒やシールなどのセットを配布します

④ 愛の一声運動

安否確認が必要と認められる方を対象に、乳酸菌飲料販売会社の協力を得て、販売員が声を掛けながら乳酸菌飲料を届けます

⑤ 在宅高齢者給食サービス

心身状況や生活環境などにより食事の準備が困難な高齢者のひとり暮らしの方または夫婦世帯の方の自宅へ夕食を届けます(月～土曜日)

⑥ 犬・猫一時預かり事業

入院の際、治療に専念できるよう、飼育中の犬・猫をボランティアがお預かりします(入院前に相談・登録が必要)

⑦ かぎ預かり事業

75歳以上のひとり暮らしの方、身寄りが遠方で鍵を預けられない方などに、ご自宅の鍵を事前に協力福祉施設で預かり、様子がおかしいと思われる時に、鍵を使用して安否を確認します

⑧ 日常生活用具の給付

ひとり暮らしの高齢者で、身体上・精神上の理由で防火などの配慮が必要な方へ電磁調理器などを給付します
※世帯の所得額に応じて費用負担あり

⑨ [70歳以上]高齢者優待乗車証の交付

1乗車100円で道南バスの市内路線バス(一部郊外路線の市内区間を含む)を利用できる優待乗車証を交付します。

⑩ 在宅寝たきり高齢者等訪問理美容サービス助成

在宅で常時寝たきりや認知症状のある方を対象に、訪問料金・カット料金のうち2,000円分の助成券を交付(年間4枚上限)します

⑪ 紙おむつの給付

常時寝たきりや認知症状により紙おむつが必要な方に、紙おむつと尿取りパッドを給付します ※原則1割自己負担(上限額あり)

⑫ 寝具クリーニング

年2回を限度に、在宅で寝たきり状態の方の寝具をクリーニングできる助成券を交付します ※原則1割自己負担

皆さんの安心を支えます！ 苫小牧市地域包括支援センター

詳細 介護福祉課 ☎(32)6347

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心した生活を続けられるように支援を行う総合機関です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが協力して、地域の行政機関、保健所、医療機関などとも連携しながら支援します。

■ 介護予防を推進します(介護予防ケアマネジメント)

高齢者の皆さんが自立して生活できるように、サービスの利用などについて助言・紹介するなど、皆さんの今の状態に合った健康づくりや介護予防のお手伝いをします。

■ さまざまな相談に応じます(総合相談)

介護保険以外のサービスや地域資源の紹介、家族介護者(ケアラー)に対して情報提供や技術支援などの相談支援を行います。

■ 暮らしやすい地域になるよう支援します(地域ケア会議の開催)

個別の支援から地域の課題を見出し、関係機関・地域住民の皆さんと地域づくりのための会議を行います。

■ 適切なサービスを提供できるように支援します(包括的・継続的ケアマネジメント)

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、ケアマネジャーに対しての指導・支援など、地域のさまざまな機関・専門家と連携・協力できる体制づくりに取り組みます。

■ 高齢者の権利を守ります(権利擁護)

安心して日常生活を送れるよう、高齢者の皆さんの権利を守る取り組みをします。例えば、成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害の未然防止などの対応をします。

市内の地域包括支援センター一覧

施設名	住 所	電話番号
西地域包括支援センター	青雲町2-12-17	(61)7600
しらかば地域包括支援センター	しらかば町5-5-6	(71)5225
山手地域包括支援センター	山手町1-1-2	(71)5565
南地域包括支援センター	新富町1-3-7	(71)5005

施設名	住 所	電話番号
中央地域包括支援センター	若草町3-4-8	(36)3712
明野地域包括支援センター	明野新町5-2-4	(53)4165
東地域包括支援センター	沼ノ端中央4-14-24	(52)1155

※お住まいの地域の担当包括支援センターがご不明な方は、介護福祉課にお問い合わせください。